ほしぞらメール

発行：那覇市立牧志駅前ほしぞら図書館
〒902-0067　那覇市安里 2-1-1
TEL:917-3450　FAX:866-9243
発行日：2026 年 11 月 1 日(第 174 号)

本の検索は
こちらから！

牧志駅前
ほしぞら



11月

10/27(火)~11/17(火) ほしぞら図書館の 読書週間

★本の福袋
さまざまなテーマで集めた本の詰め合わせ。中身は借りてのお楽しみ♪ひとり1セットまで

★キラキラおはなし会
11 月 1 日(日)午前 11 時～

★わくわく福引
スタンプラリーを行います！



★本の特集展示
①アガサ・クリスティー没後 50 年
②名探偵大集合！

★リユース本
お譲りします
おひとり5冊まで



★しおりのプレゼント
（なくなり次第終了）





第 14 回 おはなしがいっぱい

11月15日（日）13:30～16:00

場所：牧志駅前ほしぞら公民館3階ホール

那覇市立図書館(室)で活動している
おはなしボランティア9団体が大集合！
一年に一度の大きなおはなし会です。
ご家族やお友達とぜひおこしください♪

申込み不要。入場料無料。





牧志駅前ほしぞら図書館は

11 月18 日(水)～11 月29 日(日)まで

蔵書点検(ぞうしょてんけん)のため休館(きゅうかん)いたします



休館中に返却したいときは、以下のとおりお願いします。
本・雑誌・紙芝居…ブックポストか、他の那覇市立図書館へ
CD・DVD・ﾏﾝｶﾞｾｯﾄ…他の那覇市立図書館カウンターへ

上記点検期間中は予約資料の受取ができません。
受取館の変更を希望される方はご連絡ください。

上記期間中、他の那覇市立図書館は
通常通り開館いたします。(定期休館日を除く)

11 月

休館日：金曜日・蔵書点検(11/18～11/29)
※11/3(火)文化の日は開館です。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12 月

休館日：金曜日・第３水曜日・
年末(12/29～12/31)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

おはなし会

毎月 第1、第2、第3日曜日は おはなし会！
絵本の読み聞かせなど 楽しいことが いっぱい！
時　間:11 時 ～ 11 時 30 分
場　所:ほしぞら図書館 おはなしのへや
対　象:0 歳から ～ 小学生
参加費:無料　もうしこみもいりません

日にち	読む人 （予定）
11/ 1(日)	おはなしポケット(ボランティア)
11/ 8(日)	あこさん(ボランティア)
11/15(日)	定例おはなし会はお休み。 13:30【おはなしがいっぱい】 場所:ほしぞら公民館ホール
12/ 6(日)	おはなしポケット(ボランティア)
12/13(日)	あこさん(ボランティア)
12/20(日)	としょかんしょくいん

※おはなし会の内容や場所は変更になる場合もあります。
館内の「今月のおはなし会」の案内にてご確認ください。

一般書 新着資料(11月)

資料名	著者名
イラストでわかる大相撲	十枝 慶二//監修 福家 聡子//イラスト
「働く」を問い直す	勅使川原 真衣//著
同性婚と司法	千葉 勝美//著
意識はどこからやってくるのか	信原 幸弘//著 渡辺 正峰//著
ピアニストは「ファンサ」の原点か	かげはら史帆//著
民主主義の死角	鵜飼 健史//著
その＜男らしさ＞はどこからきたの？	小林 美香//著
地球の歩き方 ロンドン '25～'26	地球の歩き方編集室
地球の歩き方 ローマ '25～'26	地球の歩き方編集室
人はなぜ他者を差別するのか	森 達也//編著
「ソロ」という選択	ピーター・マグロウ//著
世界一やさしい日本酒の味覚図鑑	神奈川 健一//著
今さら聞けない副業の超基本	大村信夫・樫村周磨//監修
Q&Aと図解でわかる 人材派遣の基本と行政調査対応	小岩広宣・山野陽子//共著
Instagram運用＆ コンテンツ制作の教科書	mikimiki web school//著
古本屋という仕事	澄田 喜広//著
君につながる古典教室	佐藤 透//著
国連オン・ザ・ロード	田才 諒哉//著
お酒がいつまでも飲める「100年肝臓」になる秘訣を教えてください！	葉石 かおり//著
私の財産告白　私の生活流儀 人生計画の立て方	本多 清六//著
人とかかわるのがずっと つらかったあなたへ	帆足 暁子//著
自立した子どもになるための やらない子育て	いこーよ 子どもの未来と 生きる力研究所//著
10代のこわれやすい こころの包み方	こど看//著
能登半島地震 あのとき見た星空の下で	上田 真由美//著
メソポタミアのボート三人男	高野 秀行//著

資料名	著者名
ぶっちゃけ相続「手続大全」	橘 慶太//著
ホワイトハッカー入門　第2版	阿部 ひろき//著
サッカー報道とナショナリズム	笹生 心太//著
思ひ出の記	小泉 節子//著
緑十字のエース	石田 夏穂//著
めめSHEやつら	鈴木 涼美//著
ずっしり、あんこ　おいしい文藝	池波正太郎 他//著
山に抱かれた家　けもの道	はらだみずき//著
令和反逆六法	新川 帆立//著
剣客居酒屋草間 江戸本所料理人始末	松風 勇水//著
お祓いは家政夫の仕事ですか 霞書房の幽霊事件帖	澤村 御影//著
談話室米澤	米澤 穂信//著
先生が終わらない	額賀 澪//著
流砂	黒川 博行//著

★☆ 新しく入った一般資料は、他にもございます ☆★

おきなわの本

資料名	著者名//出版社
沖縄の葬祭 ～葬儀・法事から仏壇・お墓まで～	稲福 政斉//著
安恒	今野 敏//著
裸足のゴースト	逢崎 遊//著
喜納勝代著作集 全歌集・俳句・エッセイ・新聞記事	喜納 勝代//著
沖縄文学のざわめき ～記憶と痛みの気配をなぞる～	村上 陽子//著
琉球古陶涌田焼　新たなる美の発見 ～神田淡平コレクション～	鈴木 敬//編著

★☆ 新しく入った郷土資料は、他にもございます ☆★

じどうしょ あたらしく入った本 11月

	だいめい	かいたひと
えほん	ももたろうっていうことは…?	しまだ かほ／作
	フラフープ!	かねこ まき／作
	ぱんけーきつくろ!	近藤 幸子／さく
	はいたつだぞう	まつい あや／さくえ
	とどけ!ニモツくん	ミノオカ リョウスケ／作　絵
	しらがのにんぎょう	華空 祥／さく
	もりのおく	石津 ちひろ／文
	いつもとちがうひ	ワタナベ ムー子／作絵
	しろっぷくんとまねっこいいね	あいむ ひかり／さくえ
	おなかぺこぺこめだかさん	おおい じゅんこ／作
	おにぎりをおかあさんに	あいはら ひろゆき／文
	アームとイルタ	福田 利之／作
	ホタルのうた	コリーン　ペフ／文
	風のはなし	オリガ　ファジェーエヴァ／文　絵
	ライチョウのいのり	村上 康成／作
	エナガさんのおうち	さこだ なおこ／さくフェルト
	ゼロ!　大昔にはなかった数	サラ　アルビー／文
	このあと、どうなる?じしゃくのひみつ	いわママ／監修

	だいめい	かいたひと
じどうしょ	考える力がぐんぐん育つ!なぞなぞチャレンジ	嵩瀬 ひろし／作
	裁判所に行ってみよう!	国土社編集部／編集
	生命の起源大研究	山岸 明彦／監修
	はっけん!サワガニ	福家 悠介／編著
	はじめてのこどもキッチンかんたんおやつ	鈴木 薫／著
	最初の舞踏会	平岡 敦／編訳
	ねこの町のアイスクリームパーラー	小手鞠 るい／作
	ティラノサウルス	中山 けーしょー／作　絵
	ヴェロキラプトル	中山 けーしょー／作　絵
	チュウチュウ冒険団	フィリップ　リーヴ／文
	神様ロキのめいわく日記	ルイ　ストーウェル／作
	テムズ川宝さがしクラブ	カチャ　ベーレン／作
	転校先の小学校が思っていたのとちがった3	緑川 聖司／作
YA	13歳からの家族の研究	白井 千晶／著
	はじめてのメイクBOOK	夢月／著
	手札が多めのビクトリア１～４	守雨／著
	森の端っこのちび魔女さん７	夜凪／著
	波の子どもたち	チョン スユン／作

一般書特集

働くみなさん、お疲れさまです！



今月 23 日は勤労感謝の日！
ビジネス関連本に加えて、毎日一生懸命働いている皆さんを少しでも労い癒すことができるような資料も集めてみました。
日頃がんばっている自分をいたわり、たくさん甘やかしてあげてくださいね。
明日への糧になるような、お気に入りの一冊が見つかりますように✨

じどうしょ特集

おしごと

11月２３日は勤労感謝の日ですね。よのなかにはどんなお仕事があるのかな？たのしいお仕事のおはなしをみてみよう！



ほしぞら図書館発 おすすめ絵本！



『どんぐりむらのほんやさん』
なかや みわ/さく

どんぐりむらのほんやさんでは、いろいろな本をうっています。なにかおもしろい本がないかなと、みんなわくわくしながらほんやさんへやってきます。
本をよんで元気がでたこどもがいたり、さがしていた本がみつかっておおよろこびのおばあさんがいたり。
みんなをえがおにさせてくれる本には、まほうのちからがあるみたい！
にちようびには、ちいさなこどもたちのためのおはなしかいもあります。まるで、としょかんみたいですね！

Q&A レファレンス事例紹介

Q. ワラビー（沖縄タイムス副読紙）に静岡県磐田市に伝わる「しっぺい太郎」について掲載されていた。その中で、「しっぺい太郎」は『宇治拾遺物語』にも記載があると書かれていたので『宇治拾遺物語』を読みたい。

A. 当館所蔵の『日本の文学：古典編 26』に『宇治拾遺物語』が収録されているため、そちらの資料を紹介しました。
（資料コード：0310242810）

確認したところ、R8.9.20発行のワラビーに「しっぺい太郎」についての記事があり、『宇治拾遺物語』には「しっぺい太郎」そのものではなく別の地域を舞台にした似た物語があると記載されていました。お問い合わせくださった方は静岡県磐田市のご出身ですが、「しっぺい太郎」伝説を詳しく知らないため、似た物語がどのようなものか知りたく、読んでみたいとのことでした。